

2018年9月5日

HSBC グループ 香港上海銀行 在日支店 グローバル・バンキング統括責任者就任のお知らせ

HSBC グループは、安藤秀則が本日付で香港上海銀行在日支店のグローバル・バンキング統括責任者 マネージング・ダイレクターに就任したと発表しました。安藤の前任者であるアンドリュー・D・スミスは、2016年11月に同職に就任し、本年中に日本での役割を終了する予定です。

安藤は2001年から2009年まで勤務したHSBCに9年ぶりに復帰しました。コーポレート・バンキングやトランザクショナル・バンキングなどの分野で30年以上に渡って実績を重ねた安藤は、早稲田大学法学部を卒業した1987年に日本興業銀行でキャリアをスタートしました。2009年から2016年までバンクオブアメリカ・メリルリンチに勤務し、更に今回のHSBC入社直前はメトロポリタン銀行（本店マニラ）で在日代表・東京支店長を務めていました。

以前のHSBC勤務の際は、2001年より香港上海銀行東京支店でキャッシュ・マネジメント営業部長を、2005年からの2年間は大阪支店において副支店長を務め、更に東京支店に戻り2009年12月まで、大手総合商社や重工・素材会社などとのリレーションシップを担当するシニア・バイス・プレジデントを務めました。

安藤は日本においては在日代表のオリビエ・パクトンに、機能上はグローバル・バンキング部門アジア太平洋地域統括共同責任者の劉 哲寧に、それぞれレポートします。

安藤の就任について、在日代表のオリビエ・パクトンは、「コーポレート・バンキングやリレーションシップ・マネジメントで豊富な経験と確かなリーダーシップを持つ安藤氏は、顧客との関係を更に深化させ、グローバル・バンキング部門の日本関連ビジネスを一層成長させると確信しています。」と述べています。

注記：

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社であるHSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる66の国と地域に3,800の拠点を擁し、2兆6,070億米ドル（2018年6月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上